

利用者向け調査票

別添1

施設名

利用者番号	記入日
	年 月 日

1. 対象利用者概要

性別	1: 男 2: 女	年齢	才
要介護度	1: 要介護1 2: 要介護2 3: 要介護3 4: 要介護4 5: 要介護5 6: 自立・要支援 7: その他(要支援・区分申請中等)		

2. 対象利用者の生活・認知機能尺度

身近なもの(たとえば、メガネや入れ歯、財布、上着、鍵など)を置いた場所を覚えていますか
※介護者が一緒に探しているなど、一人で探す様子が分からない場合は、もし一人で探すとしたらどうかを想定して評価してください

1-①

5	常に覚えている
4	たまに(週1回程度)忘れることはあるが、考えることで思い出せる
3	思い出せないこともあるが、きっかけがあれば自分で思い出すこともある(思い出せることと思い出せないことが同じくらいの頻度)
2	きっかけがあっても、自分では置いた場所をほとんど思い出せない
1	忘れたこと自体を認識していない

身の回りに起こった日常的な出来事(たとえば、食事、入浴、リハビリテーションや外出など)をどのくらいの期間、覚えていますか※最近1週間の様子を評価してください

1-②

5	1週間前のことを覚えている
4	1週間前のことは覚えていないが、数日前のことは覚えている
3	数日前のことは覚えていないが、昨日のことは覚えている
2	昨日のことは覚えていないが、半日前のことは覚えている
1	全く覚えていられない

現在の日付や場所等についてどの程度認識できますか
※上位レベルのものと下位レベルのことが両方でき、上位と下位の間の項目ができない場合には、上位レベルのほうを選び回答してください 例:1と3に該当し、2に該当しない場合⇒1を選択する

②

5	年月日はわかる(±日の誤差は許容する)
4	年月日はわからないが、現在いる場所の種類はわかる
3	場所の名称や種類はわからないが、その場にいる人が誰だかわかる(家族であるか、介護者であるか、看護師であるか等)
2	その場にいる人が誰だかわからないが、自分の名前はわかる
1	自分の名前がわからない

誰かに何かを伝えたいと思っているとき、どれくらい会話でそれを伝えることができますか
※「会話ができる」とは、2者の意思が互いに疎通できている状態を指します

③

5	会話に支障がない(「○○だから、××である」といった2つ以上の情報がつながった話をするができる)
4	複雑な会話はできないが、普通に会話はできる(「○○だから、××である」といった2つ以上の情報がつながった話をするとはできない)
3	普通に会話はできないが、具体的な欲求を伝えることはできる(「痛い」「お腹が空いた」などの具体的な要求しか伝えられない)
2	会話が成り立たないが、発語はある(発語はあるが、簡単な質問に対して適切な回答ができなかったり、何を聞いても「うん」とだけ答える)
1	発語がなく、無言である

④	一人で服薬ができますか ※服薬していなかったり、介護者が先に準備しているなど、実際の服薬能力が分からない場合は、一人で服薬する場合を想定して評価してください
	5 自分で正しく服薬できる
	4 自分で用意して服薬できるが、たまに（週1回程度）服薬し忘れることがある
	3 2回に1回は服薬を忘れる
	2 常に薬を手渡しすることが必要である
	1 服薬し終わるまで介助・みまもりが必要である

⑤	一人で着替えることができますか ※まひ等により身体が不自由で介助が必要な場合は、障害がない場合での衣服の機能への理解度を想定して評価してください
	5 季節や気温に応じた服装を選び、着脱衣ができる
	4 季節や気温に応じた服装選びはできないが、着る順番や方法は理解し、自分で着脱衣ができる
	3 促してもらえれば、自分で着脱衣ができる
	2 着脱衣の一部を介護者が行う必要がある
	1 着脱衣の全てを常に介護者が行う必要がある

⑥	テレビやエアコンなどの電化製品を操作できますか ※テレビが無い場合は、エアコンで評価してください いずれもない場合は、電子レンジ、ラジオなどの電化製品の操作で評価してください
	5 自由に操作できる（「複雑な操作」も自分で考えて行うことができる）
	4 チャンネルの順送りなど普段している操作はできる（「単純な操作」であれば自分で行うことができる）
	3 操作間違いが多いが、操作方法を教えてもらえれば使える（「単純な操作」が分からないことがあるが、教えれば自分で操作することができる）
	2 リモコンを認識しているが、リモコンの使い方が全く分からない（何をする電化製品かは分かるが、操作を教えても自分で操作することはできない）
	1 リモコンが何をするものか分からない

3. 対象利用者におけるQOLの変化

QOLの変化 ※出典:WHO-5 精神的健康状態表

最近2週間、利用者の状態に最も近いものに○をつけてください		いつも	ほとんどいつも	半分以上の期間を	半分以下の期間を	ほんのたまに	まったく
							ない
1	明るく、楽しい気分で過ごした	5	4	3	2	1	0
2	落ち着いた、リラックスした気分で過ごした	5	4	3	2	1	0
3	意欲的で、活動的に過ごした	5	4	3	2	1	0
4	ぐっすりと休め、気持ちよく目覚めた	5	4	3	2	1	0
5	日常生活の中に、興味のあることがたくさんあった	5	4	3	2	1	0

以上です。ご回答ありがとうございました。

施設向け調査票（労働時間等調査票）

別添 2

入職前など、1か月のすべてで勤務がない場合は“—”と記載ください。

職員 番号	例：令和5年														
	●月		●月		●月		●月		●月		●月		●月		年間の有給休暇 の取得日数
	所定総 労働時間	総実労働 時間	所定総 労働時間	総実労働 時間	所定総 労働時間	総実労働 時間	所定総 労働時間	総実労働 時間	所定総 労働時間	総実労働 時間	所定総 労働時間	総実労働 時間	所定総 労働時間	総実労働 時間	
1															
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
16															
17															
18															
19															
20															
21															
22															
23															
24															
25															
26															
27															
28															
29															
30															

職員 番号	例: 令和6年														
	●月		●月		●月		●月		●月		●月		●月		年間の有給休暇 の取得日数
	所定総 労働時間	総実労働 時間	所定総 労働時間	総実労働 時間	所定総 労働時間	総実労働 時間	所定総 労働時間	総実労働 時間	所定総 労働時間	総実労働 時間	所定総 労働時間	総実労働 時間	所定総 労働時間	総実労働 時間	
1															
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
16															
17															
18															
19															
20															
21															
22															
23															
24															
25															
26															
27															
28															
29															
30															

職員向け調査票

別添 3

施設名

職員番号	記入日
	年 月 日

1. 職員概要

性別	1:男 2:女	年齢階級	10歳代 ・ 20歳代 ・ 30歳代 ・ 40歳代 ・ 50歳代 ・ 60歳代 ・ 70歳代～
役職	1:経営層 2:管理者・リーダー 3:一般職 4:その他()		
現状の職種での経験年数	年 ヶ月		

2. 心理的負担評価

※出典:心理的ストレス反応測定尺度(Stress Response Scale-18)

※ この設問では、普段の心理的な状態についてお伺いします。それぞれ、あてはまるもの1つに○をつけてください。

	全くちがう	いくらかそうだ	まあそうだ	その通りだ
1 怒りっぽくなる	0	1	2	3
2 悲しい気分だ	0	1	2	3
3 なんとなく心配だ	0	1	2	3
4 怒りを感じる	0	1	2	3
5 泣きたい気持ちだ	0	1	2	3
6 感情を抑えられない	0	1	2	3
7 くやしい思いがする	0	1	2	3
8 不愉快だ	0	1	2	3
9 気持ちが沈んでいる	0	1	2	3
10 いらいらする	0	1	2	3
11 いろいろなことに自信がない	0	1	2	3
12 何もかもいやだと思う	0	1	2	3
13 よくないことを考える	0	1	2	3
14 話や行動がまとまらない	0	1	2	3
15 なぐさめて欲しい	0	1	2	3
16 根気がない	0	1	2	3
17 ひとりでいたい気分だ	0	1	2	3
18 何かに集中できない	0	1	2	3

3. テクノロジーの導入等によるモチベーションの変化

※ この設問では、テクノロジーの導入等の前後のモチベーションの変化についてお伺いします。

	←減少したとを感じる					増加したと感じる→	
1 テクノロジー導入等による、仕事のやりがいの変化	-3	-2	-1	0	1	2	3
2 テクノロジー導入等による、職場の活気の変化	-3	-2	-1	0	1	2	3

職員向け調査票は以上です。

職員向けタイムスタディ調査票

↓ 以下、所定勤務時間や実勤務時間に関する記載漏れが多くあります。忘れずに必ず記載をお願いします。

施設名			担当しているユニット・フロア名		
職員ID			所定勤務時間	:	~ :
調査実施日	月	日 (曜日)	実勤務時間 (残業時間含む)	:	~ :

別添4

調査票（表面）

※10分間のうち、実施した業務について、その時間数（整数）について、縦列の合計が10分となるよう記入して下さい。記載例を参考ください。

記載例：「1.移動・移乗・体位交換を6分間、7.食事支援を4分間」実施した場合

※勤務時間に応じて、「時台」の枠に、数字を記入してください。記載例として、8時から勤務を始めた場合には、「8時台」「9時台」・・・と勤務終了まで記載ください。

[illegible]

※ 1 見守りによる介助を含む。

※2 入眠起床支援、訴えの把握、日常生活の支援

※3 徘徊、不潔行為、昼夜逆転等に対する対応等

※ 4 利用者に関する記録等の作成、勤務票等の作成、申し送り、職員間の連絡調整、文書検索等

※ 5 機器の充電、セッティング、設定の確認・見直し、片付け作業等

※6 ケアの内容や方法に関する指導、QJT等

※7 レクリエーションの準備等

※10分間のうち、実施した業務について、その時間数（整数）について、縦列の合計が10分となるよう記入して下さい。記載例を参考ください。

調査票（裏面）

記載例：「1.移動・移乗・体位交換を6分間、7.食事支援を4分間」実施した場合

※勤務時間に応じて、「時台」の枠に、数字を記入してください。記載例として、8時から勤務を始めた場合には、「8時台」「9時台」・・・と勤務終了まで記載ください。

			記載例	時台							時台							時台							時台							時台						
NO	分類	Sub-NO	項目	—	00分-09分	10分-19分	20分-29分	30分-39分	40分-49分	50分-59分	00分-09分	10分-19分	20分-29分	30分-39分	40分-49分	50分-59分	00分-09分	10分-19分	20分-29分	30分-39分	40分-49分	50分-59分	00分-09分	10分-19分	20分-29分	30分-39分	40分-49分	50分-59分	00分-09分	10分-19分	20分-29分	30分-39分	40分-49分	50分-59分				
A	直接介護（※1）	1	移動・移乗・体位交換	6																																		
		2	排泄介助・支援																																			
		3	入浴・整容・更衣																																			
		4	利用者とのコミュニケーション																																			
		5	日常生活自立支援(※2)																																			
		6	行動上の問題への対応(※3)																																			
		7	食事支援	4																																		
		8	機能訓練・リハビリテーション・医療的処置																																			
		9	その他の直接介護																																			
B	間接業務	10	巡回・移動																																			
		11	記録・文書作成・連絡調整等(※4)																																			
		12	利用者のアセスメント・情報収集・介護計画の作成・見直し																																			
		13	見守り機器の使用・確認																																			
		14	介護ロボット・ICT機器の準備・調整・片付け（※5）																																			
		15	他の職員に対する指導・教育(※6)																																			
		16	食事・おやつ配膳・下膳等																																			
		17	入浴業務の準備等																																			
		18	リネン交換・ベッドメイク																																			
		19	居室清掃・片付け																																			
		20	消毒などの感染症対応																																			
		21	その他の間接業務(※7)																																			
C	休憩	22	休憩・待機・仮眠																																			
D	その他	23	その他																																			
E	余裕時間	24	余裕時間（突発でのケアや対応ができる状態）																																			
—	—	—	備考・補足等																																			

※ 1 見守りによる介助を含む。

※ 2 入眠起床支援、訴えの把握、日常生活の支援

※ 3 徘徊、不潔行為、昼夜逆転等に対する対応等

※ 4 利用者に関する記録等の作成、勤務票等の作成、申し送り、職員間の連絡調整、文書検索等

※ 5 機器の充電、セッティング、設定の確認・見直し、片付け作業等

※ 6 ケアの内容や方法に関する指導、OJT等

※ 7 レクリエーションの準備等

参考 タイムスタディ調査の実施方法

以下を参考（事例として夜間帯の調査を例示）にご回答をお願いいたします。

【タイムスタディ調査票の記入例と注意事項】

調査票（記入方法）

施設名	〇〇〇〇	担当しているユニット・フロア名	〇〇〇〇
施設ID	3	職員ID	3
調査実施日	7月7日（金 曜日）	所定勤務時間	20:30 ~ 7:30
		実勤務時間（残業時間含む）	20:30 ~ 9:00

※10分間のうち、実施した業務について、その時間数（整数）を記入して下さい。記載例を参考ください。

記載例①：「6.巡回・移動を4分間、1.移動・移乗・体位変換を6分間」実施した場合、記載例②：「11.仮眠を10分間」した場合

NO.	分類	Sub NO	項目	記載例①	21時台					22時台					23時台					24時台					1時台				
					00分 - 09分	10分 - 19分	20分 - 29分	30分 - 39分	40分 - 49分	00分 - 09分	10分 - 19分	20分 - 29分	30分 - 39分	40分 - 49分	00分 - 09分	10分 - 19分	20分 - 29分	30分 - 39分	40分 - 49分	00分 - 09分	10分 - 19分	20分 - 29分	30分 - 39分	40分 - 49分	00分 - 09分	10分 - 19分	20分 - 29分	30分 - 39分	40分 - 49分
A	直接介護	1	移動・移乗・体位変換	6																									
		2	排泄介助・支援																										
		3	日常生活自立支援（※1）			10	10	10				10								10	5			10	10	8			
		4	行動上の問題への対応（※2）																										
		5	利用者とのコミュニケーション																										
		6	機能訓練・リハビリテーション・居る時の見守り																										
		7	その他の直接介護																										
B	間接業務	8	巡回・移動	4						3	7		10		10	2				5	10				2				
		9	記録・文書作成・連絡調整等（※3）																10	10									
		10	見守り機器の使用・確認																										
		11	食事・おやつ・配膳・下膳等																										
		12	その他の間接業務																										
C	休憩	13	休憩・待機		10	10				10	7	3	10		10	10													
		14	仮眠																						10	10	10	10	10
D	その他	15	その他																										
-	-	-	備考・補足等																										

※1 入眠起床支援、訴えの対応、日常生活の支援

※2 徘徊、不潔行為、暴言・暴行等に対する対応等

※3 利用者に関する記録等・作成、連絡調整等の作成、申し送り、文書検索等

【注1】

時間の区切りをまたいで複数の業務を行った場合、**10分間のそれぞれの区切りの中で、行った複数の業務をそれぞれ何分間実施したかをご記入ください。**

例えば…

22:00～22:06の7分間を休憩・待機、
22:07～22:16の10分間で巡回・移動、その後
22:17～22:29で休憩・待機だった場合は
注1の点線囲みのように記入してください。

【注2】

ひとつの列（10分間の区切り）に記入する数値の合計が、**必ず10になるよう注意してください。**
正確な効果の測定のためにも、**未記入の時間帯や時間数の不足が無いよう、ご確認をお願いいたします。**

【注3】

すべての時間帯の、**各列（10分間の区切り）には10以下の数値を必ず入力して下さい。**

- 「「指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準」等における生産性向上に先進的に取り組む特定施設等に係る人員配置基準の留意点について」（令和 6 年 3 月 15 日付け老高発 0315 第 5 号）（抄）

新	旧
記	記
1 ～ 3 （略）	1 ～ 3 （略）
4 （略）	4 （略）
（１） （略）	（１） （略）
（２） 利用者の満足度等の評価	（２） 利用者の満足度等の評価
別添 2 の利用者向け調査票により、WHO－5 調査（利用者における満足度の変化）の実施及び生活・認知機能尺度の確認を行うこと。	別添 2 の利用者向け調査票により、WHO－5 調査（利用者における満足度の変化）の実施及び生活・認知機能尺度の確認を行うこと。
	<u>なお、生活・認知機能尺度に関する調査票については別途通知する。</u>
（３）～（４） （略）	（３）～（４） （略）
5 ～ 8 （略）	5 ～ 8 （略）

(別紙1) 特定施設等における生産性向上に先進的に取り組む場合における人員配置基準の特例的な柔軟化の適用に係る届出書

新	旧
④ 3か月以上の試行の実施後、委員会において、介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減が行われていることをデータにより確認 i (略) ii 利用者の満足度等に係る以下の指標において、本取組による悪化が見られないこと ア WHO-5 イ 生活・認知機能尺度 iii～iv (略)	④ 3か月以上の試行の実施後、委員会において、介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減が行われていることをデータにより確認 i (略) ii 利用者の満足度等に係る以下の指標において、本取組による悪化が見られないこと ア WHO-5 イ 生活・認知機能尺度 <u>(詳細は別途通知する)</u> iii～iv (略)

(別紙2) 特定施設等における生産性向上に先進的に取り組む場合における人員配置基準の特例的な柔軟化の適用に係る届出書 (調査結果)

新	旧																																																		
<table><tr><td colspan="5">②－１　生活・認知機能尺度（事前調査）　調査対象人数　人</td></tr><tr><td>点数区分</td><td>7点～14点</td><td>15点～21点</td><td>22点～28点</td><td>29点～35点</td></tr><tr><td>人数</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <table><tr><td colspan="5">②－２　生活・認知機能尺度（事後調査）　調査対象人数　人</td></tr><tr><td>点数区分</td><td>7点～14点</td><td>15点～21点</td><td>22点～28点</td><td>29点～35点</td></tr><tr><td>人数</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	②－１　生活・認知機能尺度（事前調査）　調査対象人数　人					点数区分	7点～14点	15点～21点	22点～28点	29点～35点	人数					②－２　生活・認知機能尺度（事後調査）　調査対象人数　人					点数区分	7点～14点	15点～21点	22点～28点	29点～35点	人数					<table><tr><td colspan="5">②－１　生活・認知機能尺度（事前調査）　調査対象人数　人</td></tr><tr><td colspan="5">詳細については、後日通知で示す。</td></tr></table> <table><tr><td colspan="5">②－２　生活・認知機能尺度（事後調査）　調査対象人数　人</td></tr><tr><td colspan="5">詳細については、後日通知で示す。</td></tr></table>	②－１　生活・認知機能尺度（事前調査）　調査対象人数　人					詳細については、後日通知で示す。					②－２　生活・認知機能尺度（事後調査）　調査対象人数　人					詳細については、後日通知で示す。				
②－１　生活・認知機能尺度（事前調査）　調査対象人数　人																																																			
点数区分	7点～14点	15点～21点	22点～28点	29点～35点																																															
人数																																																			
②－２　生活・認知機能尺度（事後調査）　調査対象人数　人																																																			
点数区分	7点～14点	15点～21点	22点～28点	29点～35点																																															
人数																																																			
②－１　生活・認知機能尺度（事前調査）　調査対象人数　人																																																			
詳細については、後日通知で示す。																																																			
②－２　生活・認知機能尺度（事後調査）　調査対象人数　人																																																			
詳細については、後日通知で示す。																																																			

[illegible]